

## 01

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

## 第1回地域夢・未来カフェ in 清和台・清和台南

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため「第1回地域夢・未来カフェ in 清和台・清和台南」が開催されました。

日時：2012年11月25日（日）14:00～16:00

場所：第2自治会館

参加人数：市民23名＋市WGメンバー3名

## 当日のスケジュール

- 14:00 開会、あいさつ（コミュニティ会長・政策推進室長）
- 14:05 昨年度懇談会の概要について
- 14:20 フォーラム及びテーブルワークの概要について
- 14:30 イントロ（川西クイズ）
- 14:50 テーブルワーク①『地域の課題について』
- 15:10 テーブルワーク②『実現に向けた取組について』
- 16:00 閉会

## あいさつ・昨年度懇談会の概要について

コミュニティ推進協議会の武内会長のあいさつのもと、総合政策部政策推進室の石田室長から地域分権制度の構築に向けての説明がありました。地域分権が推進される社会的背景や必要性、第5次川西市総合計画における地域別構想の位置づけについても触れられました。また、これから3回にわたり開催される地域夢・未来カフェの目的や昨年度実施された地域別懇談会との関係などについても説明がありました。



## 地域分権制度とは

市の持続的な発展を図っていくためには、行政の力だけでは限界があります。そこで、これまで行政が主導して担ってきた地域の課題に対し、地域住民自らがその解決にあたるために、一定の権限や財源を地域へ移譲する制度です。



## フォーラム及びテーブルワークの概要について

キックオフイベントとして9月15日に開催された「かわにし夢・未来フォーラム」の報告がありました。地縁型組織とNPOやボランティアなどのテーマ型組織の連携の必要性、面識社会の回復の重要性、市職員の果たすべき役割などについての意見交換が行われたとの説明がありました。

次に、カフェでのテーブルワークの方法についての説明がありました。昨年度の地域別懇談会で話し合われた、地域の「課題」や「ありたい姿を実現するための取組」の内容を共有し、その上で、2種類の色のシールを使って投票しながら、特に重要な課題や取組をみんなで議論し、検討していくという流れの説明がありました。

テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、日本全体や川西市の状況についてのクイズが出題されました。



## テーブルワーク

後半は、4つのグループに分かれてテーブルワークを行い、さまざまな意見を出した後に、特に重要な課題と取組を投票し合いました。地域のつながりや交流については課題と取組両方で重要度が高く、暮らしの快適性の向上は課題で、安全で安心できる暮らしのためには取組で、それぞれ重要度が高くなっています。



◆地域の課題について（重要だと思う課題を1人3点選ぶ）

地域の課題	点数	地域の課題	点数
●地域活動の担い手不足	25	●暮らしの快適性の向上	13
●近所付き合いやコミュニケーション	9	●交通安全や防犯性の向上	12
●高齢者や障がい者の暮らしの支援	7	●その他	0
●子どもの居場所や子育て支援	9		

●追加された主な意見

・小・中学校の耐震化が必要 ・小・中学校のトイレが汚い ・公園が利用されていない ・公園と県道の桜が老木化している ・通過交通量が多い  
 ・地域内の交通が大切である ・信号のない所で車が飛び出してくる ・バスの遅れはなくなってきた ・お店の種類についてバランスが悪い  
 ・働き世代は地域への入り口がわからない ・若い人が地域に少なく、忙しくて地域活動に参加しない ・自治会加入率 80%が 75%になった など

◆地域のありたい姿を実現するための取組について（重要だと思う取組を1人5点選ぶ） ※0点の項目は削除

実現に向けた取組	点数	実現に向けた取組	点数
<b>●岩根山に抱かれた自然豊かで癒されるまちのために &lt;12&gt;</b>			
岩根山の四季を絵や写真を募ってPRする(ポスター、ニュースなど)	4	標識の整備(登りやすくするため)	6
中学校へ岩根山のPRポスターの作成を依頼する	1	桜の老木診断	1
<b>●誰とも気軽に声を掛け合え世代を超えた交流があるために &lt;30&gt;</b>			
夏休みのラジオ体操への大人の参加を募る	1	自治会員、子供会会員、ボランティアの人数を増やすためにPR活動をする	1
子どもたちが主催者のお手伝いができる行事を増やす	4	老人クラブの活性化(会員のメリットを打ち出す)	2
働くお母さんのためのサポート(放課後など)	1	買い物ついでにふれあえる空間を作る→ガーデンモールの空き店舗の活用	9
世代交流会の実施→働く世代と高齢世代	1	公民館の運営管理を地域で実施しては	6
放課後や休日に(三世代で)集える場所(室内)を設置	3	三世代交流ができる「ふれあい給食会」を学校とのコラボで実施	2
<b>●自治会の活動が活発で皆の暮らしを支えているために &lt;13&gt;</b>			
子どもが主になるイベントをする	1	親子が参加するイベントを増やす	4
イベント時のスタッフを公募して、自治会加入のきっかけにする	2	若い人も参加しやすい自治会システムを作る(役員は時間のある人に)	3
自治会参画→働く世代の会、意見箱、子ども達を地域の人達の手で見る			3
<b>●安全で安心できる暮らしのために &lt;22&gt;</b>			
挨拶と声かけを積極的に行う	7	青パトの運転者及び同乗者の増強→広報で呼びかけを行う	2
朝夕散歩される方にジャンパーを来てもらう(登下校見守り)	4	夜、街灯が無い所への街灯設置、門灯をつけてもらう	2
空き家に住んでくれる場合に何らかの補助をする	5	安全等の充実→暗い所の見直し→太陽光発電灯	1
防犯カメラ増設	1		
<b>●バスと徒歩で便利な暮らしのために &lt;10&gt;</b>			
住民の声をガーデンモールとオアシスへぶつけて改善を要求する	6	市民病院へのシャトルバス運行	2
小児科、耳鼻咽喉科の誘致	1	病院を回る循環バスを走らせる	1
<b>●子どもたちの笑い声や笑顔があふれる元気なまちのために &lt;18&gt;</b>			
ガーデンモール「商店」活性化、必要な商店アイデア募集	5	自治会と中学校との交流により、中学生と地域のかかわりを話しあう	5
働くママのために保育所開設	1	公園に遊具を増やす(子供向け、高齢者向け)	2
公園における高齢者向けの健康遊具を考える	3	学校のトイレを明るくきれいにしてもらう	2
<b>●マナーを守った心豊かな暮らしのために &lt;7&gt;</b>			
犬の散歩時ペットボトルに水を用意し小便に水を撒く(飼い主の責任)	4	クリーンアップ以外で住民のゴミ拾い日を決める	3

●追加された主な意見

・里山を整備する(4) ・公園を真の遊び場にする(3) ・公園を回るラリーを実施する(2) ・公園に花壇をつくる(1) ・空き家対策を行う(1)  
 ・新婚さんに来てもらう ・自治会や子ども会の会員、ボランティアを増やすために、清和台ニュースを作成する ・働き世代が地域に参加しやすくする  
 ・自治会未加入者にどう伝えるか考える ・子連れでも出てこられる環境づくりを行う ・自治会事務局をガーデンモールへまわす など

◆取組ごとのグループ分け

A	地域の拠点づくり(公民館など)について	B	地域の環境保全(公園など)について
C	子どもや高齢者などの居場所づくりについて	D	安心・安全や利便性について